

令和5年度 市之倉地域地区懇談会（要旨）

1 概要

- 【テーマ】 令和5年度主要事業について
【日時】 令和5年5月26日（金） 19:00～
【場所】 市之倉公民館

2 おもな意見

- ① 千葉県松戸市の「すぐやる課」は、個人宅のスズメバチの巣の除去もしています。多治見市でも同様の対応をすることはできませんか。

回答（市長）

個人宅のハチの巣の駆除など、私有地、私有財産の問題に市が介入することはできませんが、困っている市民に寄り添って対応するよう職員に徹底します。

- ② プラティ多治見は空き店舗が多く、人入りも少なくさみしいです。プラティ多治見を活用してどのように賑わいを創出する予定ですか。

回答（都市政策課長）

テナントは現時点で7割が決まっており、全てのテナント誘致に向けて多治見駅南地区市街地再開発組合が交渉を重ねています。全てのテナントが埋まれば、街の賑わいの創出につながると考えています。

- ③ チャットGPTの導入について、市の考えを教えてください。

回答（情報課長）

チャットGPTのような先進的なものは誤った使い方がされないようにしっかり研究するなどして、活用を検討していきます。

- ④ 第2子給食費無償化と子育て支援についての展望を教えてください。

回答（市長）

第2子給食費無償化については、第8次総合計画に盛り込み、任期満了までに実現できるように進めます。送迎保育ステーション事業など多治見市の立地を活かした子育て支援を行っていく予定です。

- ⑤ 日本の将来について、大人だけではなく、子どもも考える機会が重要だと思います。その点について多治見市の考え方を教えてください。

回答（総務課長）

多治見市には、子どもの権利に関する条例があります。「子ども会議」という取組があり、子どもの意見を政策に反映させています。

⑥ 第一次産業への支援策はありますか。

回答（企画部長）

県と市が連携して、第一次産業の支援や若手の就農支援をしています。

⑦ オーガニック給食に取り組んでいる自治体もありますが、多治見市は食の問題にどう取り組んでいますか。

回答（総務部長）

安心・安全な食を提供するよう、栄養士と調理師が材料を吟味し、栄養価を考えた手作り給食に取り組んでいます。また、地元の野菜や学校内の菜園で育てた野菜を使った給食も提供しています。

⑧ 市の職員は、世の中の変化に対応できますか。

回答（市長）

変化すべきことは変えていきます。

⑨ 市之倉地域の課題解決に専門に取り組む組織（課）を設置してくれませんか。他の地域にも同様の課を設置してはどうですか。

回答（市長）

現時点で地域専属の課を作る予定はありませんが、区長会や市議会と協力しながら地域の課題に取り組んでいきます。